LIXIL

保証書付
（別添）

気泡装置付 XSITE 浴槽

（機能部 屋外設置型）

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。

説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承願います。
※ 保証書は紛失しないように大切に保管してください。紛失した場合、修理が有料となる場合があります。
※ 転居される場合、次に入居される方にこの取扱説明書と保証書をお渡しください。

24時間バス（浴槽水浄化保温器）に該当する機器は使用しないでください。

もくじ

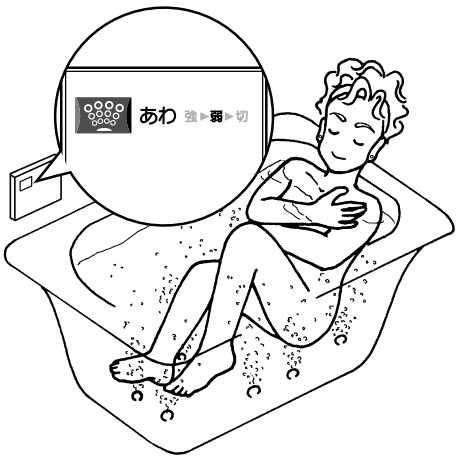
「気泡機能」の特長 2
各部の名称 3
安全のために必ずお守りください 4
故障をおこさないためにお守りください 8
空気の流れ 9
ご使用方法 10
・貯湯の準備・排水について 10
・貯湯について 11
・運転・停止及びつよさの調節の方法 12
・上手に使うために 13
・凍結防止のために 13
・水抜き運転のしかた 14
お手入れ方法 15
・機能部フィルターのお手入れ 16
故障かな？と思ったら 19
アフターサービスについて 20
・廃棄について 21
仕様 22

「気泡機能」の特長

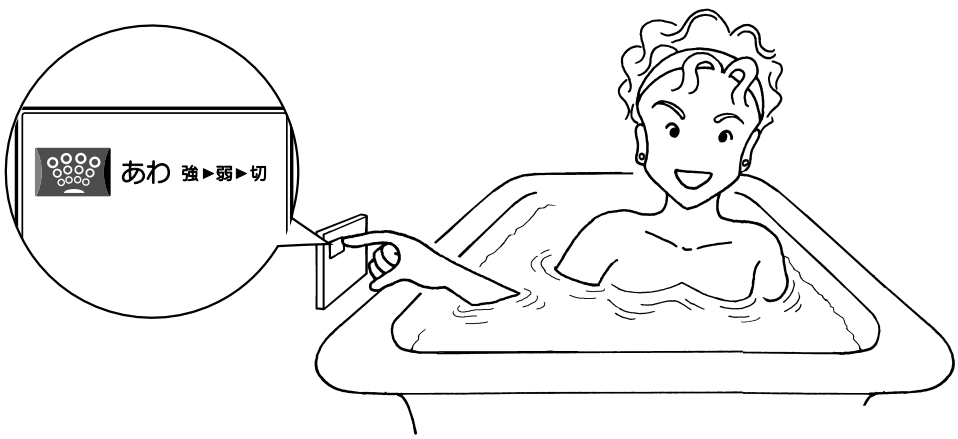
「気泡機能」には、次の特長があります。

●浴槽底面に設けられた8カ所の噴気口からの気泡により、柔らかく、心地よい、ソフトな刺激が心身共にリラックスへ導きます。

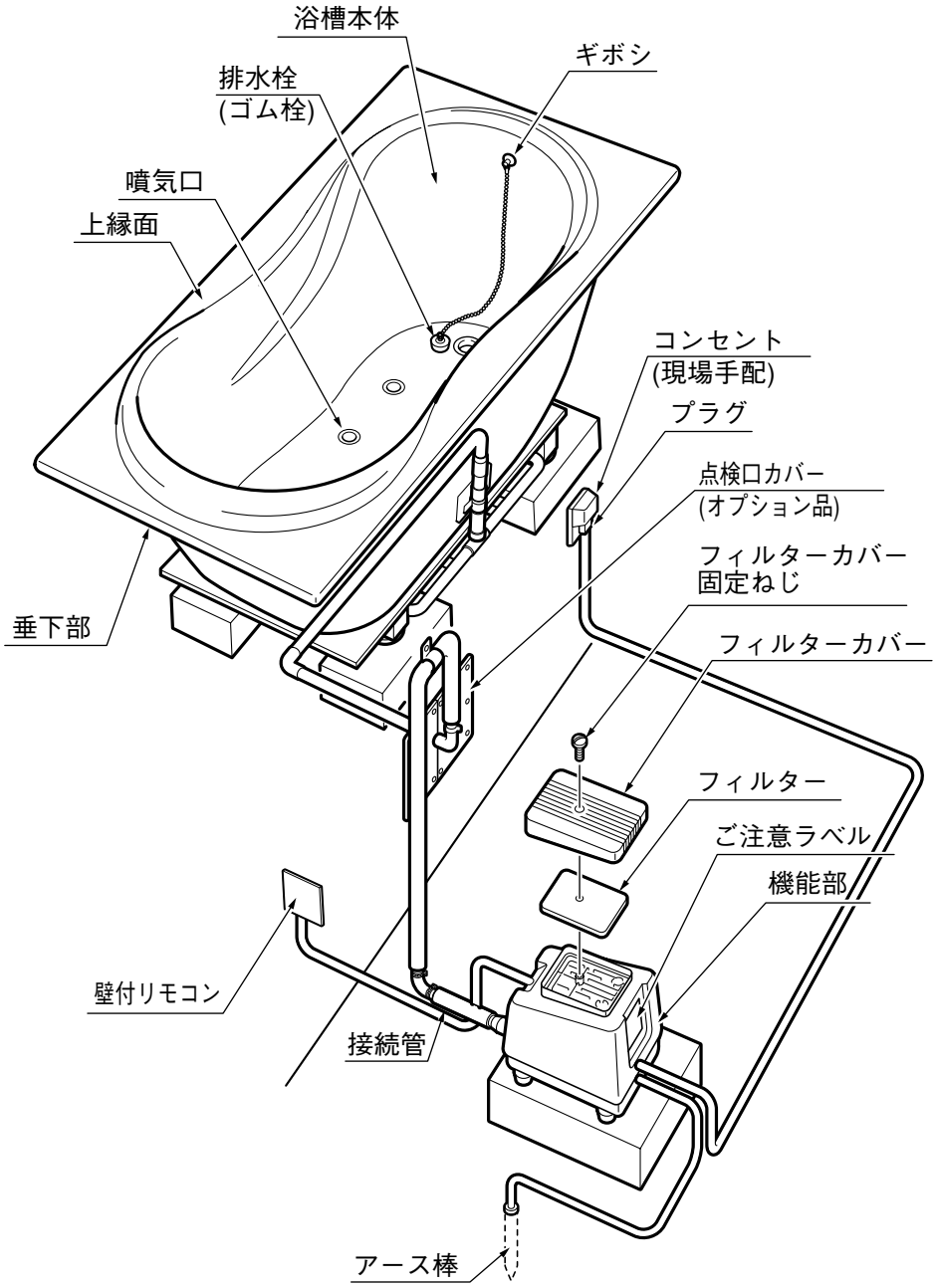
●気泡のつよさは「強運転」、「弱運転」の2段階。きめの細かい泡を発生し、全身をつつみ込みます。「弱運転」ではさらにソフトな体感が得られます。



●壁付リモコンで、運転・停止と強弱切替を1つのボタンで行えます。



各部の名称



※ ご使用いただく浴槽は上記イラストと異なる場合があります。

安全のために必ずお守りください

ここでは、お客様が「気泡機能」を安全にご使用いただくため、人身事故や家財の損害を回避するための注意事項を挙げています。
ご使用する前に、必ずこの項目をよくお読みいただき、事故のないように正しくご使用ください。
※ 温水器・追焚給湯機・風呂釜・風呂フタ等付帯する機器や部品を使用する場合は各々の機器や部品の取扱説明書および本体の注意表示にそって使用してください。

用語及び記号の説明

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示マークで区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は「死亡または重傷等を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

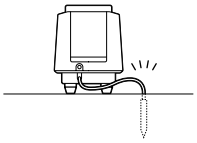
お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	気を付けていただきたい「注意喚起」の内容です。
	行ってはいけない「禁止」の内容です。
	必ず実行していただく「強制」の内容です。
	必ずアース線を接続していただく「アース接続」の内容です。
	分解を行ってはいけない「分解禁止」の内容です。

⚠ 警　告

第３種接地工事に準じ、アース棒を使用したアース工事が行われていることをご確認ください。

※ アース工事が行われていないと、漏電時に感電する恐れがあります。
行われていない場合は、お求めの取扱店にお問い合わせください。



次の方は「気泡機能」を使用しないでください。

- ●泥酔された方
- ●心臓疾患のある方や持病のある方
- ●高血圧の方
- ●妊娠されている方

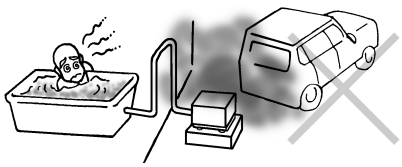
※ 気分が悪くなったり、体調が悪化する恐れがあります。
※ 転倒してケガをする恐れがあります。
※ 持病のある方は医師と相談し指導に従ってください。

水中にもぐって遊んだりしないでください。

※ 目や耳に気泡を直接当てると炎症をおこしたり、目に異物が混入した場合は、失明する恐れがあります。

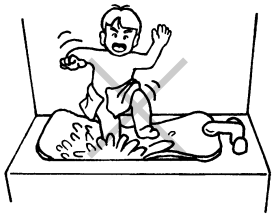
室外の機能部が設置されている場所で、排気ガス等の有害なガスを発生させないでください。

※ 浴槽内へ送出される空気は機能部から取り入れているため、ガス中毒になる恐れがあります。



風呂フタを設置する場合は、風呂フタの上には絶対に乗ったり、手をついたりしないでください。

※ おぼれたり、ケガやヤケドをする恐れがあります。



風呂釜をご使用の場合は、排水栓をきちんと閉めてください。

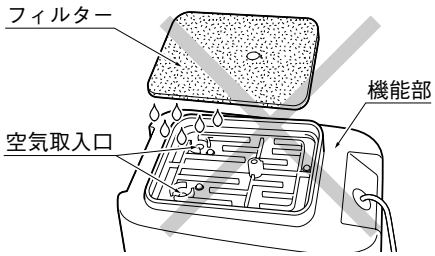
※ 水がもれていると、から焚きとなり火災や浴槽が傷む恐れがあります。

機能部は運転中熱をもちます。可燃物、危険物を機能部周囲に放置しないでください。

※ 火災の原因になることがあります。

機能部フィルターのお手入れの際は、雨天時を避け、空気取入口より水分が入らないようにしてください。また水洗い後のフィルターは、よく乾燥させてから確実に取り付けてください。

※ 内部に水が侵入し通電部に触れると、漏電時に感電する恐れがあります。



当社指定の修理技術者以外の人は絶対に分解したり修理、改造は行わないでください。

※ 機器の発火や異常動作でケガをする恐れがあります。

故障と思われる場合は、お求めの取扱店またはお近くの当社支社、お客さま相談センターへご相談ください。

⚠ 注　意

ヒビ割れ等の入った浴槽は使用しないでください。

※ ケガをする恐れがあります。
ヒビ割れ等を見つけた場合は、使用を中止し、お近くの当社支社、お客さま相談センターにご相談ください。

排水栓の上に乗ったり、排水栓のギボシがある面にもたれないでください。

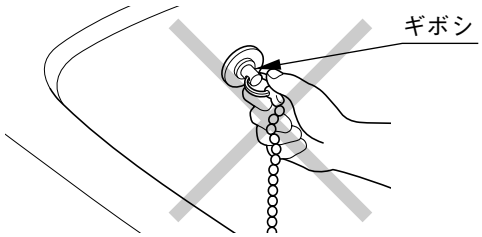
※ ケガをする恐れがあります。

浴槽上縁面に乗ったり、上縁面から飛び降りたりしないでください。

※ 滑ったり、浴槽が破損してケガをする恐れがあります。

排水栓のギボシを回したり、無理な力を加えないでください。

※ 取付部がゆるんで漏水したり、排水栓が破損する恐れがあります。



機能部の上に乗ったり、ものをのせたりしないでください。

※ ケガをしたり、配管等が破損して漏水する恐れがあります。

浴槽に無理な力を加えたり、重いものや硬いものを落としたりしないでください。

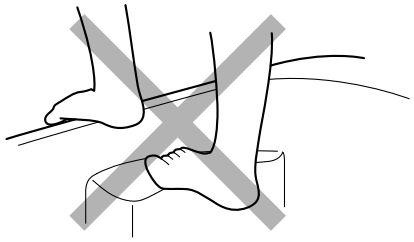
※ 浴槽にヒビが入り、ケガをしたり、漏水する恐れがあります。

噴気口やリモコンに無理な力を加えたり、硬いものをぶつける等の強い衝撃を与えないでください。

※ 噴気口やリモコンが破損しケガをしたり、リモコンが故障する恐れがあります。破損した場合は、使用を中止し、お求めの取扱店またはお近くの当社支社、お客さま相談センターへご相談ください。

アームレスト(ひじかけ)付きの浴槽の場合、足をかけたり(乗ったり)しないでください。

※滑ってケガをする恐れがあります。



「気泡機能」を使用する時は10分程度にとどめてください。

※ 長時間使用すると、心臓に負担をかける恐れがあります。

⚠ 注　意

凍結の恐れがあるときは次の要領で対応してください。

●浴槽の水を全て排水してください。排水後さらに、リモコンのボタンを１回押し（強運転）、「気泡機能」配管内及び噴気口部の水を排出してください。（15分後にタイマーにより自動停止します。）

※ 浴槽の水を抜き、「気泡機能」配管の水抜き運転を行わないと凍結により、「気泡機能」配管が破損し漏水する恐れがあります。また機能部の故障の原因となります。

●石油給湯機付風呂釜、またはガス追焚付給湯器等の強制循環式風呂釜をセットしている場合は浴槽水排水後、追焚配管の水抜きを行うか、追焚配管に取り付けられたヒータの電源を入れてください。

※ 凍結により追焚配管が破損し漏水する恐れがあります。ヒータが取り付けられていない場合は、お求めの取扱店に取付けをご依頼ください。

運転中及び停止直後は機能部外郭表面の温度が上がっています。機能部に触れる際は、運転を停止し、完全に冷えてからにしてください。

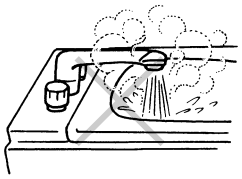
※ ヤケドをする恐れがあります。

故障をおこさないためにお守りください

お手入れの際、次のものは使用しないでください。
- ●酸性、アルカリ性および塩素系の薬品類。
- ●ベンジン、シンナー、ラッカー、アルコール、漂白剤または塩酸等の薬品や油類。
- ●クレンザー、磨き粉およびサンドペーパー等粒子の粗い研磨材やタワシ

※ 光沢を失わせキズをつけたり、変色等の原因になります。
※ 操作スイッチや配管が破損したり、スイッチの故障の原因になります。

お湯を沸かしすぎたり、直接熱湯(80℃以上)を入れないでください。
※ 浴槽や排水金具を傷めたり、寿命を短くする原因となります。



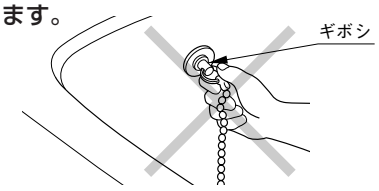
浴槽に無理な力を加えたり、重いものや硬いものを落としたりしないでください。
※ キズ・ヒビ割れやへこみの原因となります。

タバコ等の火気を近づけないでください。
※ コゲ跡が付いたり、変色する原因となります。

シャンプーや石ケン類を容器からこぼれたままにしないでください。
※ 変色したり、シミになる原因となります。

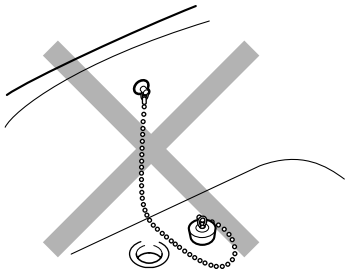
浴槽上縁面に乗ったり、上縁面から飛び降りたりしないでください。
※ 浴槽が破損する恐れがあります。

排水栓のギボシを回したり、無理な力を加えないでください。
※ 取付部がゆるんで漏水したり、排水栓が破損する恐れがあります。



ヘアピン等さびやすいものを放置しないでください。
※ サビが付着して取れなくなる(もらいサビ)原因となります。

シャワーホース等の軟質塩ビやゴム栓等のゴム類を浴槽上に放置しないでください。
※ 浴槽表面を傷める原因となります。



から焚きをしないでください。
※ 浴槽や風呂釜を傷める原因となります。

ハンドグリップ付きの浴槽の場合ハンドグリップに乗ったりけんすい等の目的で使用しないでください。
※ ハンドグリップのがたつきにつながる恐れがあります。

24時間バス(浴槽水浄化保温器)に該当する機器は使用しないでください。
※ 配管の腐食等の不具合の発生の可能性があります。

温泉水、中性以外の入浴剤、硫黄分を含む入浴剤を使用しないでください。
※ 浴槽表面の変色や配管を傷めたり、腐食等の原因となります。

噴気口を故意に、手足やタオル等でふさがないでください。
※ 保護装置が作動し停止したり、機能部の寿命を短くする原因となります。

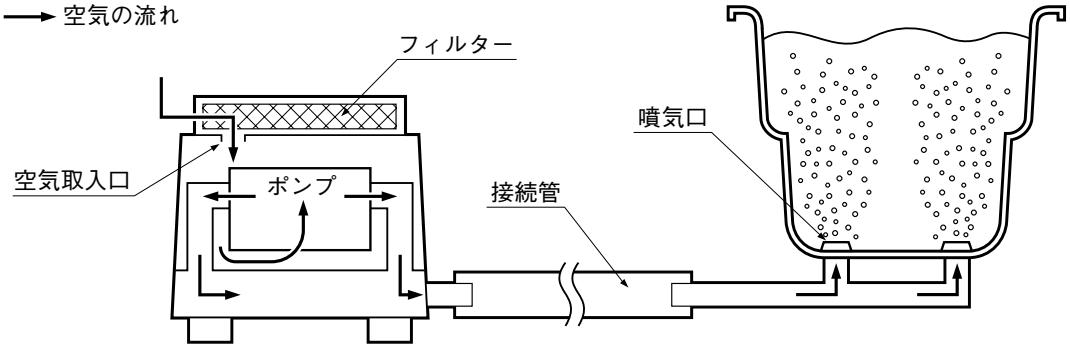
浴槽内で石ケンを使用しないでください。
※ 配管を傷めたり、細菌の発生につながる恐れがあります。

リモコンに故意に水、洗剤をかけないでください。
※ リモコンが故障する恐れがあります。

機能部フィルター及びフィルターカバーを外したまま運転しないでください。
※ ゴミやホコリを吸い込み故障の原因となります。

空気の流れ

機能部上部よりフィルターを通して空気が吸い込まれ、ポンプにより圧縮された空気が、接続管を経由し浴槽底面8カ所の噴気口から噴気されます。



ご使用方法

■貯湯の準備・排水について

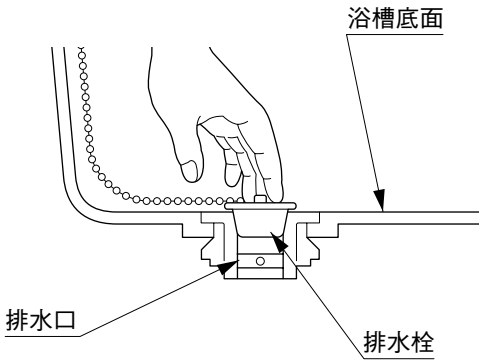
ゴム栓の場合

浴槽へお湯を貯めるときは、排水栓を手でしっかりと排水口に押し込みます。
排水するときは、ゆっくりと抜きます。

⚠警告

風呂釜をご使用の場合は、排水栓をきちんと閉めてください。

※ 水がもれていると、から焚きとなり、火災や浴槽が傷む恐れがあります。



お知らせ

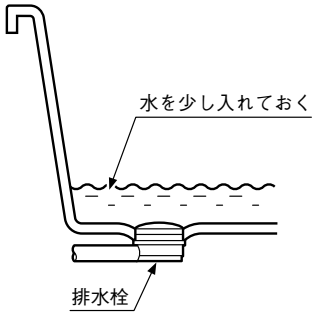
浴槽水を毎日張りかえてください。

※ 浴槽水を長時間放置しますと浴槽水が白濁してきます。

■貯湯について

給湯式の場合

水を先に少しためてからお湯を入れます。



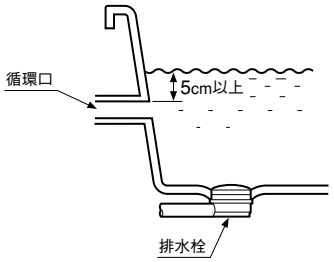
からの浴槽に直接熱湯(80℃以上)を入れないでください。

※ 浴槽や排水金具を傷めたり、寿命を短くする原因となります。

風呂釜式の場合

水を循環口の上端から5cm以上になるまでためてから、沸かします。

※ 風呂釜の使用方法は、風呂釜の取扱説明書に従ってください。



から焚きをしないでください。

※ 浴槽や風呂釜を傷める原因となります。

お湯を沸かしすぎないでください。

※ 浴槽や排水金具を傷めたり、寿命を短くする原因となります。

■運転・停止及びつよさの調節方法

⚠警告

次の方は「気泡機能」を使用しないでください。

- ●泥酔された方
- ●心臓疾患のある方や持病のある方
- ●高血圧の方
- ●妊娠されている方

※ 気分が悪くなったり、体調が悪化する恐れがあります。
※ 転倒してケガをする恐れがあります。
※ 持病のある方は医師と相談し指導に従ってください。

⚠警告

水中にもぐって遊んだりしないでください。

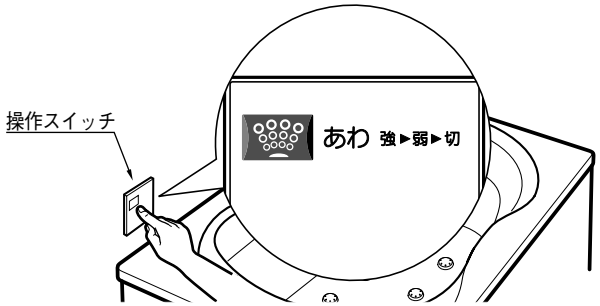
※ 目や耳に気泡を直接当てると炎症をおこしたり、目に異物が混入した場合は、失明する恐れがあります。

⚠注意

「気泡機能」を使用する時は10分程度にとどめてください。

※ 長時間使用すると、心臓に負担をかける恐れがあります。

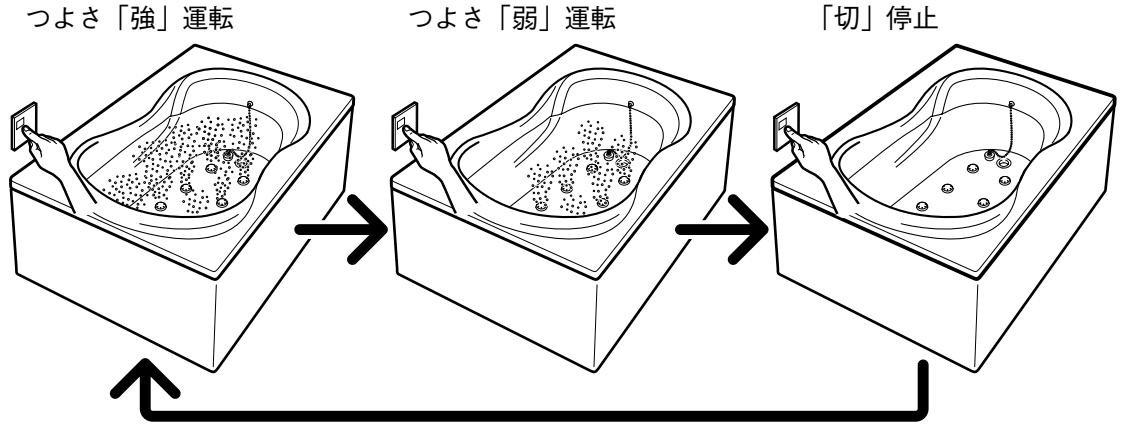
壁付リモコンにより、運転・停止・つよさの調節を1つのボタンにより行います。
つよさ調節は「強運転」・「弱運転」の2種類です。お好みのつよさにして入浴してください。



お知らせ

- ●水張り後初回運転時及び機能部設置位置（配管条件）によっては、正常に気泡が出るまでに時間（数秒）がかかる場合があります。
- ●停止後しばらくの間残留空気により少量の気泡が出る場合がありますが、故障ではありません。

リモコンのボタンを押すたびに、図のように切り替わります。



お知らせ

運転時間超過

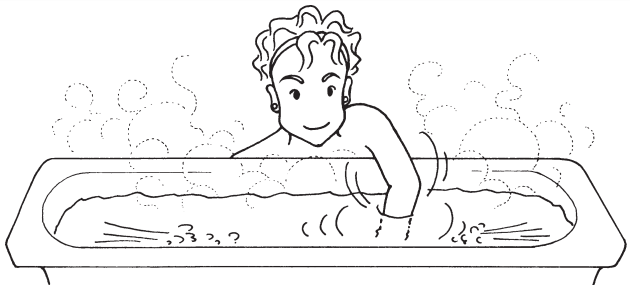
機能部保護と使いすぎを防ぐため、15分経つと自動的に運転が止まります。
再度運転する時は、もう一度リモコンのボタンを押してください。

■上手に使うために

「気泡機能」は浴槽底面に設けられた噴気口からの気泡により、快適な入浴をお楽しみいただくことができます。

- 運転直後は配管内にたまっている空気や水が冷えている可能性があります。入浴前に1～2分運転した後に入浴することをおすすめします。
- 「気泡機能」は快適性を高めるために多量の空気を取り込んでいます。そのため運転時の湯温の低下は通常入浴時よりも促進されますので追焚給湯機との併用をおすすめします。

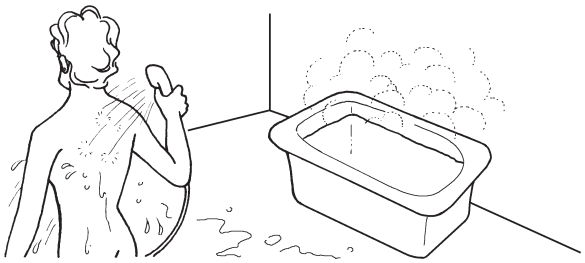
快適な湯温で楽しむために



・浴室に入ったらすぐに運転してください。お湯がかきまわされ、湯温のムラがなくなり、さらに運転直後の空気や水の冷たさによる不快感を防止できます。

※ 浴槽に出入りするときは必ず運転を一旦停止してください。

きれいなお湯で楽しむために



・「気泡機能」は気泡により体の汚れやアカがとれやすくなりますので、浴槽に入る前にシャワー、かぶり湯などで体の表面を洗い流してください。

■凍結防止のために

暖かい地方でも、冬には機能部や配管中の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。凍結防止にために、以下の注意を守ってください。破損すると、高額の修理費がかかることがあります。

⚠注意

凍結の恐れがあるときは次の要領で対応してください。

- 浴槽の水を全て排水してください。排水後さらに、リモコンのボタンを１回押し（強運転）、「気泡機能」配管内及び噴気口部の水を排出してください。（15分後にタイマーにより自動停止します。）

※ 浴槽の水を抜き、「気泡機能」配管の水抜き運転を行わないと凍結により、「気泡機能」配管が破損し漏水する恐れがあります。また機能部の故障の原因となります。

- 石油給湯機付風呂釜、またはガス追焚付給湯器等の強制循環式風呂釜をセットしている場合は浴槽水排水後、追焚配管の水抜きを行うか、追焚配管に取り付けられたヒータの電源を入れてください。

※ 凍結により追焚配管が破損し漏水する恐れがあります。ヒータが取り付けられていない場合は、お求めの取扱店に取付けをご依頼ください。

「気泡機能」の水抜き運転のしかたは14ページを参照してください。

雪が積もったり、非常に寒くなる地方では、機能部に保護カバーを取り付けてください。
保護カバーの取り付けについてはお求めの取扱店にご相談ください。

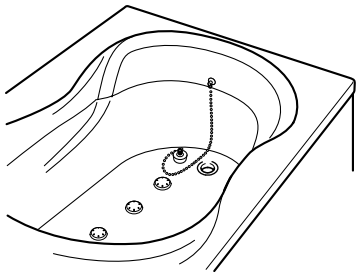
■水抜き運転のしかた
（「気泡機能」配管内及び噴気口部の水抜き）

「気泡機能」配管の破損や、故障を防ぐために、次の場合は以下の手順に従い必ず水抜き運転を行ってください。

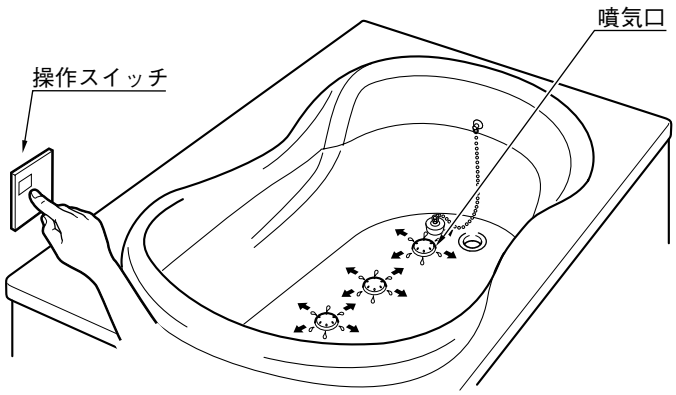
- 凍結の恐れがあるとき
- 入浴剤を使用したとき
- 洗剤等を用いて浴槽や排水口等をお手入れしたとき
- 風呂釜を洗浄剤等を用いて洗浄したとき
- 長時間運転しないとき

上記に該当しない場合でも、次回入浴時に汚水が流れ出る恐れがありますので、入浴後は水抜き運転することをおすすめします。

1 浴槽の水をすべて排水します。
排水については10ページ「貯湯の準備・排水について」参照
※ 入浴剤や洗剤等が残らないようにきれいに洗い流してください。



2 リモコンのボタンを1回押し、つよさ「強」にて運転します。
※ 15分後にタイマーにより自動停止します。
浴槽底面に沿って残水が排出されますが、若干水が飛び散る恐れがありますのでご注意ください。
入浴剤や洗剤等が残らないようにきれいに洗い流してください。



お知らせ

運転時間超過

機能部保護と使いすぎを防ぐため、15分経つと自動的に運転が止まります。
再度運転する時は、もう一度リモコンのボタンを押してください。

お手入れ方法

お手入れの際、次のものは使用しないでください。
●酸性、アルカリ性および塩素系の薬品類。
●ベンジン、シンナー、ラッカー、アルコール、漂白剤または塩酸等の薬品や油類。
●クレンザー、磨き粉およびサンドペーパー等粒子の粗い研磨材やタワシ

※ 操作スイッチや配管が破損したり、スイッチの故障の原因になります。

お知らせ

浴室で使用する洗剤、殺虫剤、かび取剤、その他薬品類は、容器等に記載の注意表示にしたがって正しく使用してください。

※使い方を誤ると人体に悪影響を及ぼしたり、漏水や故障の原因になることがあります。

浴槽のお手入れ

浴槽用中性洗剤をスポンジか柔らかい布に付けて洗い、その後水でよく洗い流してください。
洗い流す際には、リモコンのボタンを１回押し（強運転）、配管内及び噴気口部の水を同時に排出してください。（15分後にタイマーにより自動停止します。）

※ 配管の水抜き運転を行わないと、次回入浴時に汚水が流れ出る恐れがあります。
また残水の凍結により、配管が破損し漏水する恐れや、機能部の故障の原因となります。

「気泡機能」の水抜き運転のしかたは14ページを参照してください。

お知らせ

入浴後、排水するときに清掃をすると汚れは簡単に落とすことができます。
時間がたつほど汚れは落ちにくくなります。

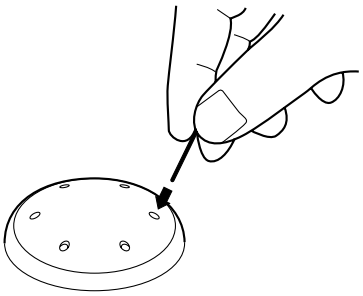
●浴槽の底にたまったゴミや鉄粉はよく洗い流してください。
鉄粉等が浴槽に付着すると斑点上の赤サビ（もらいサビ）が発生することがあります。
●浴槽を使用していくと、お手入れ状況や水質等により頑固で青や白い汚れ（金属石ケン）が付着し、なかなか除去できなくなることがあります。
●浴槽を使用していくと、接続管や給湯配管等の銅成分により浴槽が青く染まることがあります。
上記のようなやむをえない汚れには、市販クリームクレンザーを使用してていねいに磨いてください。

※ クリームクレンザーの多用は浴槽の光沢を失わせるので、日頃からこまめに清掃してください。
浴槽を長い間ご使用されますと、浴槽の色あいや光沢が変わることがありますが材質や強度は使用上、問題ありません。

噴気口のお手入れ

気泡の出方が弱くなったり、噴気口の場所によって気泡が出ない場合、噴気口部に異物がつまっていることがあります。その場合、噴気口の穴につまっているゴミを歯ブラシまたは針等で取り除いてください。

※針等でケガをしないよう、注意してください。



⚠警告

噴気口部は取り外さないでください。

※噴気口部が破損したり、浴槽から外れて漏水する恐れがあります。

リモコンのお手入れ

乾いた柔らかい布でふいてください。汚れが除去できないときは、うすめた中性洗剤を含ませたスポンジか柔らかい布で汚れをふきとってください。
タワシやブラシ等は使用しないでください。

※ リモコンが破損したり、故障の原因になります。

リモコンに故意に水、洗剤をかけないでください。

※ リモコンが故障する恐れがあります。

■機能部フィルターのお手入れ（気泡が弱くなったときに行ってください。）

機能部内にゴミやホコリが吸い込まれると、機能部の故障や能力低下の原因となります。
これを防ぐために機能部の空気取入口にフィルターを装備しています。
フィルターにゴミやホコリがつまると保護装置が作動し停止したり、能力が低下しますので、気泡が弱くなったと感じたとき、もしくは年１回程度取り外して掃除してください。

⚠警告

機能部フィルターのお手入れの際は、雨天時を避け、空気取入口より水分が入らないようにしてください。
また水洗い後のフィルターは、よく乾燥させてから確実に取り付けてください。

※ 内部に水が侵入し通電部に触れると、漏電時に感電する恐れがあります。

⚠注意

運転中及び停止直後は機能部外郭表面の温度が上がっています。機能部に触れる際は、運転を停止し、完全に冷えてからにしてください。

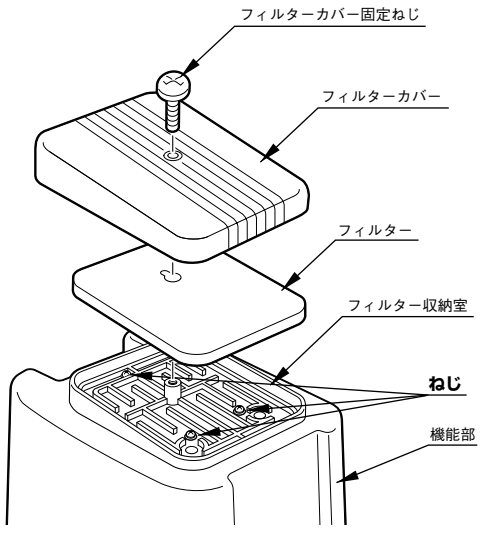
※ ヤケドをする恐れがあります。

機能部フィルターおよびフィルターカバーを外したまま運転しないでください。

※ ゴミやホコリを吸い込み故障の原因となります。

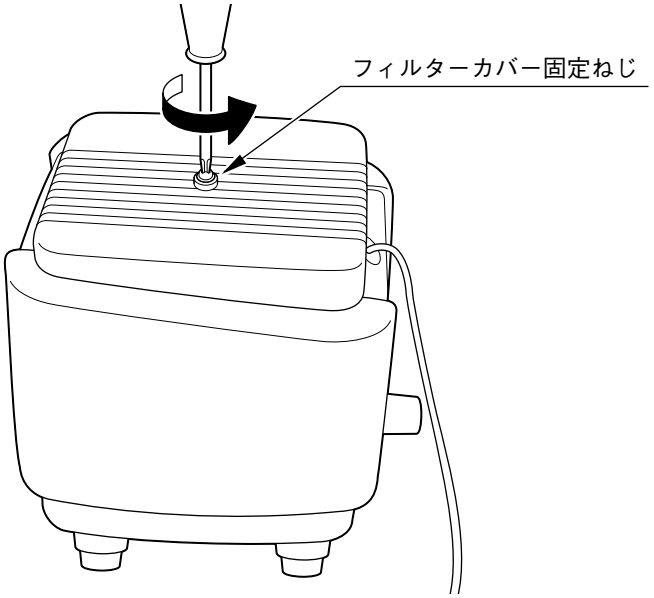
機能部フィルター収納室にあるねじ(3本)は絶対に外さないでください。

※ このねじは機能内部の部品を固定しています。ねじを外すと内部部品が外れ、故障の原因となります。

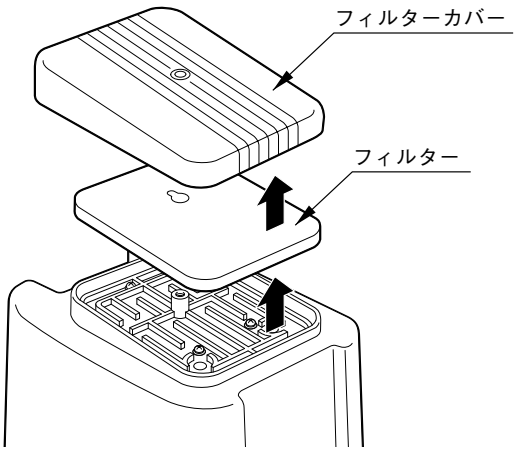


お手入れのしかた

1 機能部のフィルターカバー固定ねじを、ドライバーで外します。

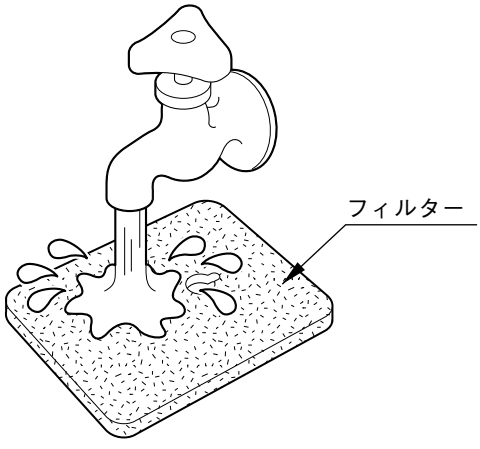


2 フィルターカバーを取り外し、フィルターを取り出します。



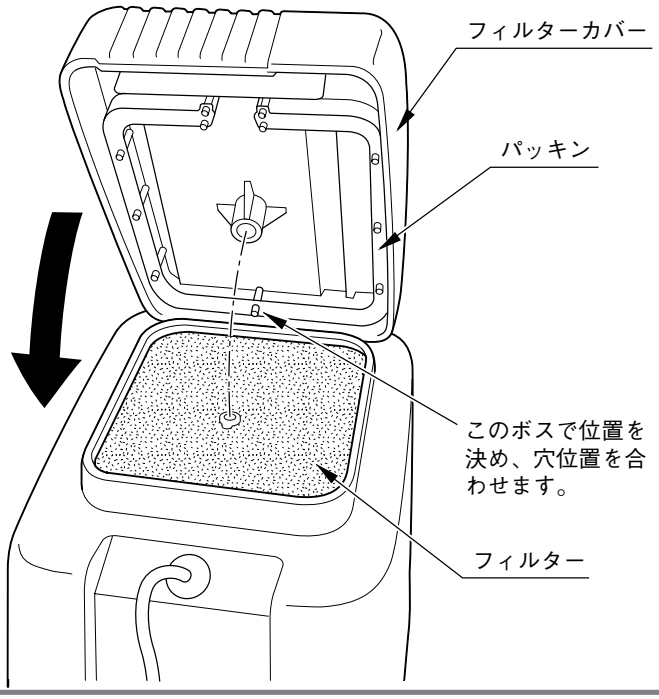
3 フィルターのゴミ及びホコリを取り除きます。汚れがひどいときは、中性洗剤で洗い落とし、水で十分すすいでください。このときフィルターを破損しないように注意してください。

※ フィルターが破損した場合は、お求めの取扱店にてお買上げください。
（21ページ参照）

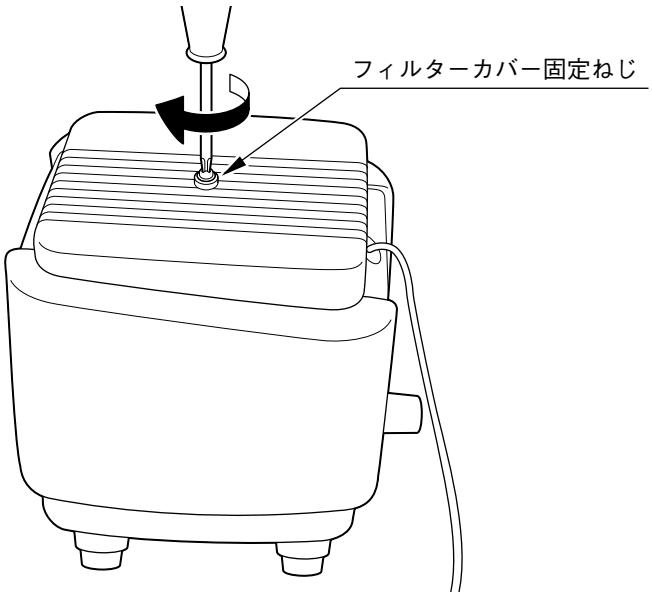


4 フィルターを日陰で十分乾燥します。

5 フィルター及びフィルターカバーを元の位置に取り付けます。フィルターカバーの取付けは、図のように本体とフィルターカバーを合わせます。
フィルターカバーのパッキンはねじれたり、破損しないように注意してください。
破損した場合はそのまま使用せず、お求めの取扱店またはお近くの当社支社、お客さま相談センターにご相談ください。
※ 内部に水が侵入し、漏電時に感電する恐れがあります。



6 フィルターカバーをフィルターカバー固定ねじで確実に固定します。



故障かな？と思ったら

使用中に止まってしまったり、普段と違った状態になったときは、ただちに使用をやめて、以下の項目をよく読み、充分な点検をしてください。
それでも故障と思われる場合、あるいは原因が分からない場合は、決してご自分で修理しようとなさらず、お求めの取扱店またはお近くの当社支社、お客さま相談センターへご相談ください。

⚠警告

当社指定の修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※ 機器の発火や異常動作でケガをする恐れがあります。

なお保証期間は、浴槽5年間、機能部1年間です。
誤った使用方法により故障した場合には、保証期間中でも修理費をいただく場合があります。

現象	原因	処置
リモコンを押しても運転しない。	機能部の電源プラグが抜けている。	屋外にある機能部の電源プラグを正しく差し込んでください。
	停電している。	再通電されるまでお待ちください。
お湯(水)がなかなかたまらない。	排水栓がきちんと閉まっていない。	排水栓を閉め直してください。排水栓のシール部に異物が挟まっていないことを確認してください。
	排水栓のシール部が傷ついている。	修理を依頼してください。
自動的に運転が止まってしまう。	15分タイマーにより自動停止した。	再度リモコンのボタンを押してください。
気泡の出方が弱くなった。	機能部のフィルターが目づまりしている。	「機能部フィルターのお手入れ」の手順に従い、フィルターを掃除してください。16ページ参照
	噴気口がつまっている。	噴気口部に異物がないことを確認してください。
気泡が出るまでに時間がかかる。	浴槽から機能部までの配管が長い。	故障ではありません。機能部設置位置(配管条件)により異なります。
冷たい水が出てくる。	配管内にたまっていた、外気で冷えた水が出てきた。	運転のはじめだけで、故障ではありません。入浴前に1～2分運転を行い、止めてから入浴してください。
機能部の音が普段より大きい。	機能部フィルター及びフィルターカバーが正常に取り付いていない。	「機能部フィルターのお手入れ」の手順に従い、フィルター及びフィルターカバーを確実に取り付けてください。16ページ参照
使用初期に浴槽表面が薄青くなる。	接続管や給湯配管等の銅イオンが石けん等と結びついて銅化合物として析出した。	故障ではありません。人体にも悪影響はありません。繰り返し使用することで自然に消滅します。15ページ「浴槽のお手入れ」参照
使用初期に浴槽表面に茶色の汚れがつく。	浴槽水の鉄分が酸化して析出した。	故障ではありません。人体にも悪影響はありません。繰り返し使用することで自然に消滅します。15ページ「浴槽のお手入れ」参照

アフターサービスについて

修理サービスを依頼される前に

「故障かな？と思ったら」(20ページ)を参照して確認してください。

⚠警告

当社指定の修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。

※ 機器の発火や異常動作でケガをする恐れがあります。

保証と保証期間

この商品は保証書付です。保証書は、取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたします。記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は取付けの日から浴槽本体が5年間、排水栓が1年間(BL品は2年間)、機能部は1年間です。

※ 保証期間中でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

修理を依頼されるとき

＜保証期間中の修理＞

- 修理に際しては、保証書をご提示ください。
- 保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

＜保証期間経過後の修理＞

修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料にて修理させていただきます。

- ＜修理料金は＞
  「技術料」+「出張料」+「部品代」で構成されています。

＜連絡していただきたい内容＞

1. ご住所・ご氏名・お電話番号
2. 商品名、品番(保証書に表示)
3. ご購入日
4. 故障内容・異常の状況(必要に応じ「故障かな？と思ったら」の参照を記載)
5. 訪問ご希望日

修理を依頼される場合は、お求めの販売店または(株)INAXメンテナンスに依頼してください。

(株)INAXメンテナンス　フリーダイヤル　0120-1794-11
受付時間　9:00～20:00
ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

部品の保有期間について

当社は気泡機能の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低6年(BL品は10ヶ年)保有しています。この部品保有期間を修理対応可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後でも、故障個所によっては修理可能な場合がありますので、ご相談ください。

消耗品の取り替え・修理

「気泡機能」には、次のような消耗品があります。破損した場合には、交換してください。
お求めの取扱店にご注文ください。

名称	品番	価格
フィルター	AF-R-0110	290円

※ 都合により仕様・価格は変更する場合がありますのでご了承ください。
※ 表示価格には消費税は含まれておりません。別途消費税相当額のご負担をお願いいたします。

アフターサービス等についておわかりにならないとき

取扱店または当社の支社やお客さま相談センター等へお問い合わせください。(連絡先は裏表紙に記載)

■廃棄について

人造大理石、FRP(ガラス繊維強化プラスチック)浴槽を廃棄処分される場合は、許可を受けている処理業者に処理を依頼してください。

仕様

●浴槽部

項目	内容
浴槽材質	アクリル（FRA）
排水栓仕様	ゴム栓
配管材質	塩化ビニル樹脂
噴気口材質	ステンレス
噴気口数	浴槽底面 8ヶ所
操作部	壁付リモコン

●機能部

項目	内容
品番	ABP-10
外寸法	254 × 194 × 252 (mm)
本体質量	11kg
ポンプ型式	電磁振動型ポンプ
定格電圧	AC100V
定格周波数	50Hz/60Hz
定格消費電力	130W
運転電流	3A
噴出空気量	約 120L/min（つよさ「強」時 8ヶ所合計）*
空気取入口	機能部上部
つよさ調節	2 段階（強、弱）
設置場所	屋外
騒音値	44 dB（A）
電源コード	2.5m ビニルキャブタイヤケーブル
安全装置	漏電遮断機・連続運転防止装置 温度保護装置・ポンプ保護装置

* 配管条件により流量が異なる（低下する）ことがあります。

株式会社 LIXIL

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問い合わせは

お客さま相談センター

TEL 0120-1794-00

受付時間　平日　　9：00～18：00
　　土日・祝日　　9：00～17：00
　　（夏期、年末年始の休みは除く）

FAX 0120-1794-30

※フリーダイヤルは、携帯電話・PHS・IP電話等ではご利用になれない場合がございます。
下記番号をご利用ください。

TEL.0562-40-4050　FAX.0562-40-4053

修理のご依頼は（本文の「アフターサービスについて」をお読みください）

お求めの販売店または
（株）INAXメンテナンス　修理受付センター　365日受付&修理

TEL 0120-1794-11

受付時間　9：00～20：00

FAX 0120-1794-56

ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

●当社は、当社取扱商品のユーザーさまおよび流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスなど、当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

インターネット・ホームページ・アドレス　http://www.lixil.co.jp/

取扱店

GPB-0062(11050)